

# 北海道林業労働力確保促進基本計画検討懇談会（第2回）議事概要

## 1 日時及び場所

令和3年（2021年）8月26日（木）10:00～12:00  
オンライン（Zoom）※道側： 会議室

## 2 構成員及び出席者名簿

別紙のとおり

## 3 議事 第6期北海道における林業労働力の確保の促進に関する基本計画（素案）について

- ・基本計画の素案について意見交換。

### （構成員の主な発言）

#### 【確保・定着】

- ・コロナ禍という部分と移住という部分は分けて考えるべき。
- ・SNS等による発信の主体を明確にすべき。
- ・そもそも関心の無い人へどう届けていくかについても考えては。
- ・休日の確保は必要不可欠であり、林業ではなかなか難しいが、体制を考え、極力休日を増やしていくというのを押し出してはどうか。
- ・道内の事業体の労働者数10名以下の事業体が72%を占めているということで、小規模事業体の従業員のキャリア形成をどうするかを考えないといけない。
- ・女性の活用について様々意見が出ているので独立させて書いても良いのでは。
- ・造林作業の軽労化が最大の課題であり、コンテナ苗や低密度植栽の普及、下刈り回数の低減など、今取り組む必要のある課題を明確に。

#### 【北森カレッジ】

- ・北森カレッジの運営について地域における担い手育成協議会や森林管理局との連携による実習フィールドの確保などについても言及してはどうか。
- ・人材確保は北森カレッジを前面に押し出すべき。

#### 【事業体】

- ・「能力に応じた賃金体系の導入」までは小規模事業体での対応が難しいため、「能力に応じた評価制度の導入」等としてはどうか。
- ・「長期安定経営」については、公共事業等の予算の確保が必要で、KD材が主流となっている現在、乾燥設備の補助についても林業と一体的に考えては。
- ・林業事業体の体質強化に当たっては、発注者や機械メーカーの責務も重要。
- ・ICT、スマート林業の活用を挙げているが、具体的な事例を示すなど、分かりやすくする必要はある。

#### 【労働安全】

- ・労働安全対策については、リスクアセスメントの実施を前面に記載（努めるではなく徹底・義務づけ等）してはどうか。
- ・労働災害を減らす意味でも、新規就業者に対する、指導員を定めてのマンツーマンでの指導体制などについても加えては。
- ・労働安全の向上について、素材生産を特に強調しているが、近年の気象変化によって過酷な状況になっている造林事業についても記載してはどうか。

#### 【その他】

- ・前回から地域という話題が多く出ており、今回の計画にも地域内でのコーディネート等について記載されているが、地域に係る部分が多いため、横串を刺して表現できないか検討いただきたい。